

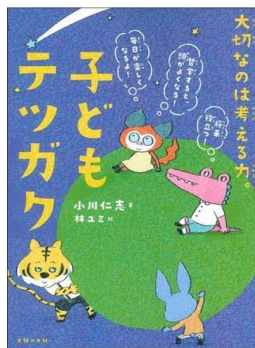


1月新着図書案内



上・中旬版

富山中部高校図書館



子どもテツガク 大切なのは考える力。

小川 仁志 著

ピンチのとき、どうする？ 失敗したら、どう乗り越える？ くやしい気持ちをどうする？ 友だちに悪口を言われたら？ やる気はいつ出る？ コミュニケーションをつきたい！ 学校では教えてくれない86の「なぜ」を考えた一冊。



古代中国の24時間 秦漢時代の衣食住から性愛まで

柿沼 陽平 著

始皇帝、項羽と劉邦、曹操ら英雄が活躍した古代の中国。二千年前の人々はどんな日常生活を送っていたのか。気鋭の中国史家が文献史料と出土資料をフル活用し、服装・食卓・住居から宴会・性愛・育児まで、古代中国の一日24時間を再現する。



世界を読み解く科学本 科学者25人の100冊

山本 貴光 編

不透明な世界を知りたいと思った時、科学のアプローチは役に立つ。AI、認知科学、素粒子、宇宙……門外漢でも醍醐味を知りたい、そこから世界全体を眺めてみたい。そんな依頼に応えてくれた第一線の科学者、専門家によるユニークな選書と熱量高い寄稿を収録。



松尾芭蕉を旅する 英語で読む名句の世界

ピーター・J・マクミラン 著

旅人と我名よばれん初しぐれ(First winter showers! call me by my true name-Traveler!) 芭蕉の名句の多くは旅の中で生まれた。「奥の細道」をはじめ、春夏秋冬の旅で詠まれた80句を選び、的確で美しい英訳と現代語訳、親しみやすい解説で芭蕉の新たな魅力を伝える、最良のガイドブック。



ヌマヌマ

はまったら抜けだせない現代ロシア小説傑作選

沼野 充義・沼野 恭子 編訳

恋愛、叙情、恐怖、SFなど、多様な作家の個性が響きあうアンソロジー。ビートフ、エロフェーエフ、トルスタヤ、ペレーヴィンら、現代ロシア文学紹介の第一人者たちが厳選した12の短篇。

図書館からのお知らせ

冬季休業前に貸出した本は速やかに返却してください。
延長希望者は図書館まで申し出てください。